



岐阜県鉱工業指数 (平成21年5月分)

生産指数 前月比3.0%の低下

1 概況

平成21年5月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業等が上昇したものの、一般機械工業、情報通信機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は3.0%減と低下に転じた。また、出荷指数は1.9%減と前月に引き続き低下し、在庫指数は1.2%減と低下に転じた。

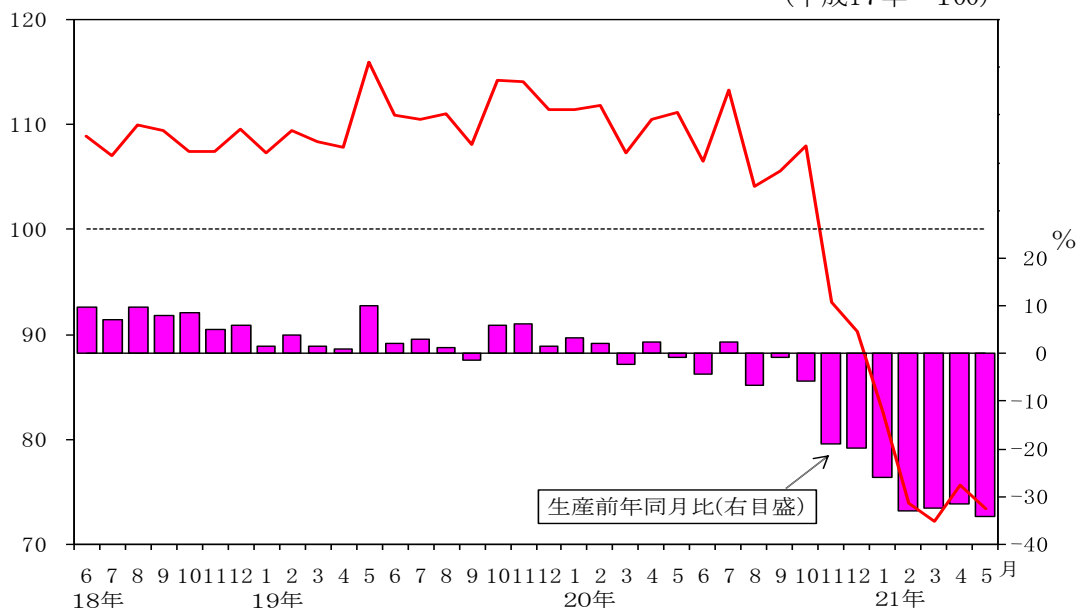
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は34.1%減となり、10カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	73.3	△ 3.0	70.4	△ 34.1
出荷	72.2	△ 1.9	69.0	△ 35.6
在庫	108.1	△ 1.2	107.6	△ 2.7

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、ボルト・ナット、超硬チップ等が増加したものの、アルミサッシ、スチール又はステンレスシャッター等が減少したため、4.7%減と低下に転じた。また、出荷も6.8%減と低下に転じ、在庫は3.5%増と3カ月連続で上昇した。

機械工業の生産は、乗用車ボデー、電子回路基板等が増加したものの、携帯電話、研削盤等が減少したため、4.0%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は2.3%減、在庫は6.3%減と、ともに前月に引き続き低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、特殊炭素製品、セメント等が増加したものの、タイル（陶磁器製タイル）、触媒担体・セラミックフィルタ等が減少したため、2.5%減と8カ月連続で低下した。また、出荷は2.4%減と前月に引き続き低下し、在庫は2.1%減と3カ月連続で低下した。

化学工業の生産は、活性炭、メラミン樹脂等が減少したものの、医薬品、無水酢酸等が増加したため、3.2%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も2.8%増と前月に引き続き上昇し、在庫は2.6%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製容器、プラスチック製フィルムが減少したものの、プラスチック製機械器具部品、発泡プラスチック製品等が増加したため、0.8%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も1.4%増と前月に引き続き上昇し、在庫は3.2%減と低下に転じた。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	81.8	△ 4.7	△ 26.6	82.4	△ 6.8	△ 25.3	77.1	3.5	△ 18.4
機械工業	62.3	△ 4.0	△ 49.4	63.0	△ 2.3	△ 48.6	131.3	△ 6.3	△ 5.0
一般機械工業	44.0	△ 12.2	△ 61.2	48.7	△ 8.1	△ 57.8	-	-	-
電子部品・デバイス工業	81.2	12.5	△ 37.6	82.3	12.7	△ 36.1	-	-	-
輸送機械工業	73.6	11.2	△ 41.3	68.9	9.9	△ 43.3	-	-	-
窯業・土石製品工業	61.5	△ 2.5	△ 31.0	65.2	△ 2.4	△ 24.0	90.4	△ 2.1	△ 23.1
化学工業	115.9	3.2	△ 5.6	112.6	2.8	△ 7.1	106.2	△ 2.6	5.8
プラスチック製品工業	89.5	0.8	△ 13.2	95.1	1.4	△ 15.7	84.8	△ 3.2	△ 11.0

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

